

TOA DKK 東亜ディーケーケー（株）グループ

**(BC)** バイオニクス機器株式会社

# 会社案内

company brochure



# 清らかな**大気**と**水**のために

バイオニクス機器は、独自の技術に基づくセンサテクノロジーとエレクトロニクスを融合させた新しい科学計測、制御装置およびシステム設計、製造、販売に関連する製品を日本をはじめ世界市場に提供しております。

当社が提供する隔膜ガルバニ電池方式をセンサに応用したガス検知警報システムは、半導体工場をはじめ石油化学プラント、化学プラント、発電所等で使用される人体に悪影響を与える毒性ガス、爆発事故により多大な災害を引き起こす可燃性ガス、生命の維持に必要な酸素等、各種の漏えい事故や酸欠事故を未然に防止するための災害防止機器、作業者の安全を確保するための作業環境測定機器として数々の特徴を有し、各産業界で使用されて高い評価を受けております。

快適で安心できる環境づくりのために、食品工場、化学工場、下水処理場、し尿処理場等に水質測定機器（残留塩素計）も提供しています。

このようにバイオニクス機器が開発したセンシングデバイスは多岐にわたり活躍しています。バイオニクス機器は、常に創造と技術革新を目指す若さと活力のみならず、頭脳集約的集団として、独自の技術力と先見性を以て未来産業の一端をになうべく、研究・開発を行っています。



本社・工場



残留塩素計



ガス検知器用センサ

## 取扱品目

### ガス検知器関連

可燃性・毒性ガス漏洩検知警報器

酸素濃度警報器

### 水質測定機器関連

滅菌用残留塩素計（食品関係）

脱臭用残留塩素計

卓上型残留塩素計

溶存水素計



ガス検知器用センサ



商号 バイオニクス機器株式会社 Bionics Instrument Co., Ltd.

設立 1973年6月

資本金 42,000,000円 (東亜ディーケーケー株式会社 全額出資)

役員	代表取締役社長	細野 誠
	取締役	峯岸 明
	取締役	廣田孝範
	取締役	一柳 禎志
	取締役	八谷 宏光
	監査役	樋口 暁大

#### 事業所

##### ◆本社・工場

〒207-0004 東京都東大和市清水6丁目1254-2

TEL: 042(565)1200(代表) / FAX: 042(565)3950

E-mail: info@bionics-japan.co.jp

##### ◆大阪営業所

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島2-9-15(日大和生ビル206)

TEL: 06(6815)3981 / FAX: 06(6815)3965

E-mail: os-sales@bionics-japan.co.jp

業務内容 各種ガス検知器の製造販売、及び、水質測定機器の製造販売

#### 沿革

1973年 病院において新生児のために使用される酸素濃度計の製造をもって事業を開始

資本金 150万円

1974年 化学工場の作業環境測定用に隔膜式電極法による塩素、硫化水素、シアン化水素などの毒性ガス検知器を製品化

1989年 オランダの Bionics Instrument Europe B.V.と業務提携し、ヨーロッパマーケットへの進出の拠点とする

1991年 本社新館完成

1993年 資本金を 4200万円に増資

1997年 米国の PureAire Monitoring Systems, Inc. と業務提携

2000年 台湾の Global Bionics Trading Corporation(GBTC)と業務提携

2005年 東亜ディーケーケー株式会社と資本、及び業務提携、株式交換方式による子会社となる

# 清らかな**大気**と**水**のために

## 見えない労働安全をサポート

### ガス検知警報器 シリーズ

半導体工場、エネルギー、冷蔵・冷凍倉庫等、様々な産業の安全対策に貢献する  
ガス貯蔵場所、製造ライン等からの微量なガス漏洩を連続監視



受信警報部  
受信警報ユニット

受信警報ユニットおよび  
受信電源・ブザーユニットを  
ひとまとめに納めることが  
可能



拡散式発信器センサ部一体型  
酸欠用ガス検知警報器

酸素濃度を自然拡散により検知する  
方式で、センサ部・発信器一体型



ガスサンプラ  
吸引式検知部

内蔵したセンサに吸引ポンプで  
ガスを導入するガスサンプラ



壁面取付型  
二酸化炭素トランスミッタ

取付が簡単、信頼性の高いNDIR  
法を採用し、高感度ですぐれた安  
定性

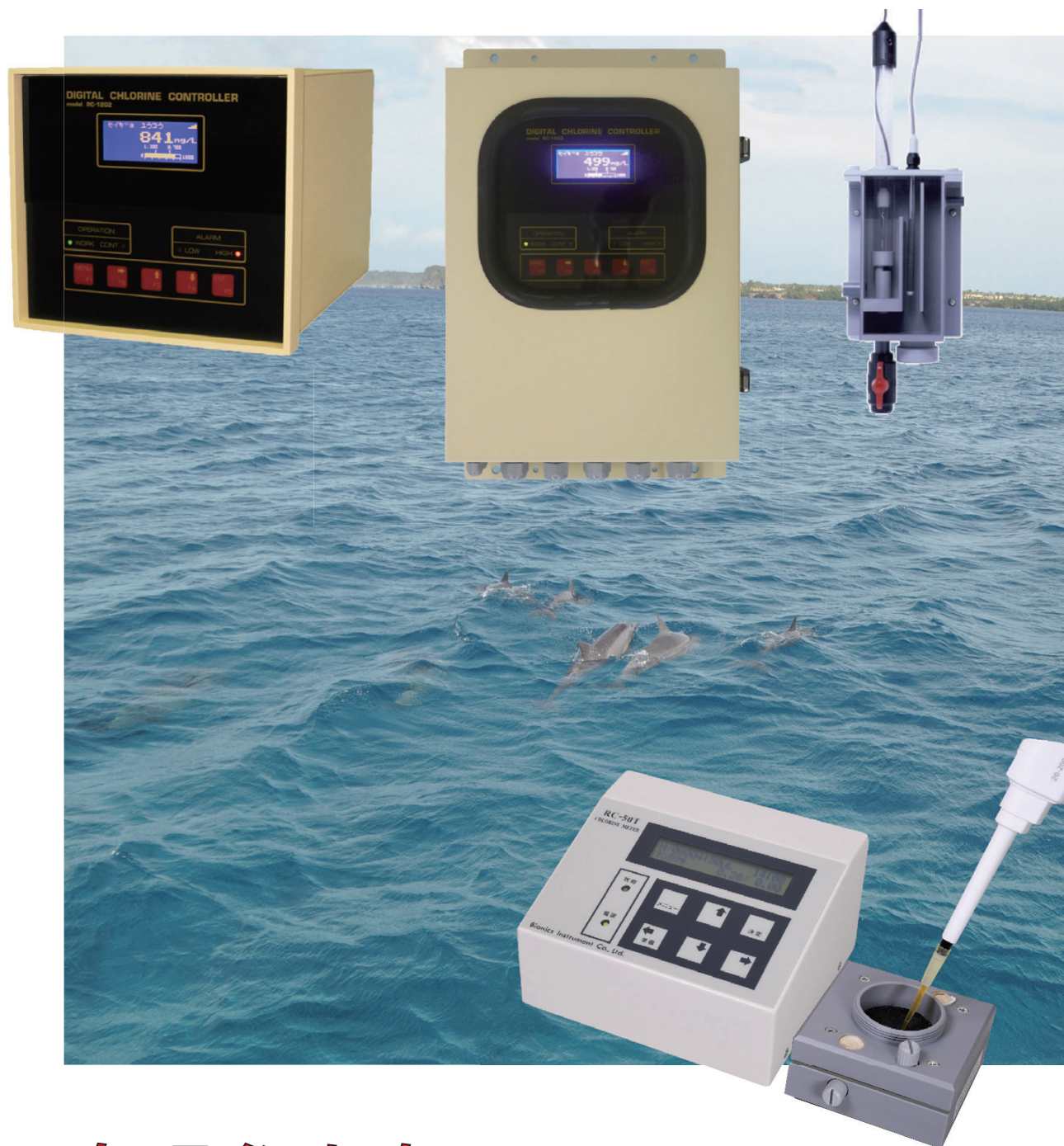


各種センサ

塩素、硫化水素、シアン化水素、亜  
硫酸ガス、フッ化水素、一酸化炭素、  
酸素、フッ素、オゾン、臭素・ヨウ  
素など

あらゆる分野の水質管理をサポート

## 高濃度残留塩素計 RC-1202シリーズ



## クロラインメーター RC-50T

有効塩素濃度の管理に最適

## 経営理念 『誠実・創造・挑戦』をモットーに地球環境 保全と豊かで人にやさしい社会環境の実現に貢献します。

### ご挨拶

当社は東亜ディーケーケーグループの一員として「持続可能な社会の実現」と「グループの持続的な成長」の両立を目指して ESG 経営を実践しております。私達の社会は地球全域のみならず、宇宙的な視点からも大きな変革の時を迎えています。世界経済の変動、国際社会の構造的変革、人類がもたらした環境破壊による危機にバイオニクス機器株式会社が 1973 年の創業以来、研究開発を続けているセンサ・テクノロジーを最大限に活用した各種センサの開発実績を基に、種々の産業界の発展と安全・安心、環境改善に寄与して参りました。今後もセンサ技術の果たす役割は人類社会の要請として一層重要度を増すことと思われま

す。

この感性と理念の中でこそ、総ての生命を尊び、健全な生活を守り、いつの日か、再び豊かな地球を取り戻すエネルギーが生まれてくるものと信じ、努力を続けてまいります。

当社は 2023 年度に創立 50 周年の節目を通過し、新たなステージに向けて邁進していきたいと考えております。今後もユニークなセンサ技術を最大限に活用し、市場に合った製品開発を進めていきたいと思っております。そして、世界中のお客さま・社会から信頼され、地球環境保全と健やかな暮らしの実現に貢献する企業を目指してまいります。

代表取締役社長 細野 誠

### 東亜ディーケーケー（株）グループについて

東亜ディーケーケーグループは 1944 年の創業以来、計測機器の専門メーカーとして、地球環境と社会に貢献してまいりました。事業領域は、「環境（水・大気・ガス）」、そして「医療」です。今後もこの 4 本柱を軸に、攻めの事業を展開してまいります。

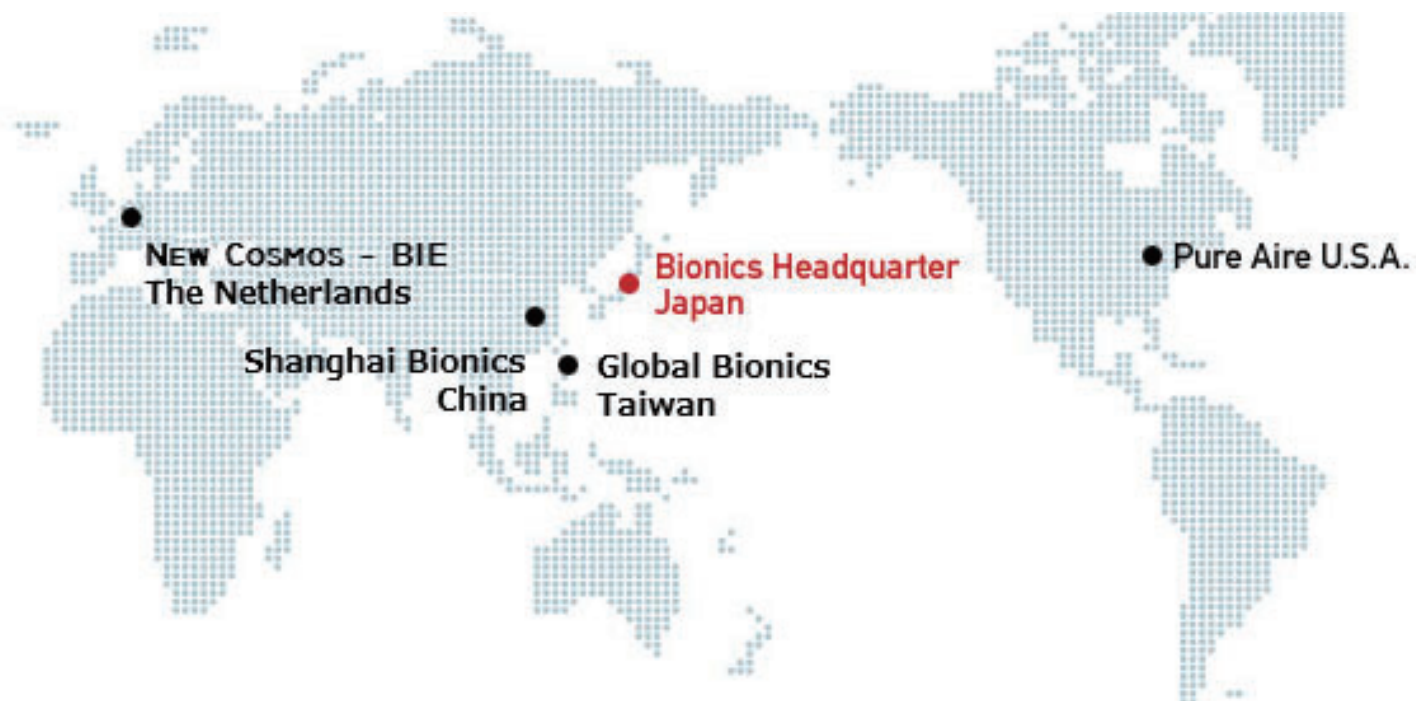
主な取引先（敬略称）

国内（アイウエオ順）

旭化成株式会社／株式会社ウエキコーポレーション／株式会社荏原製作所／オルガノ株式会社／キヤノン株式会社／株式会社重政商店／島津システムソリューションズ株式会社／大陽日酸株式会社／東亜合成株式会社／東朋テクノロジー株式会社／東横化学株式会社／株式会社巴商会／西川計測株式会社／日本エア・リキード合同会社／富士電機株式会社／三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社／レゾナック株式会社

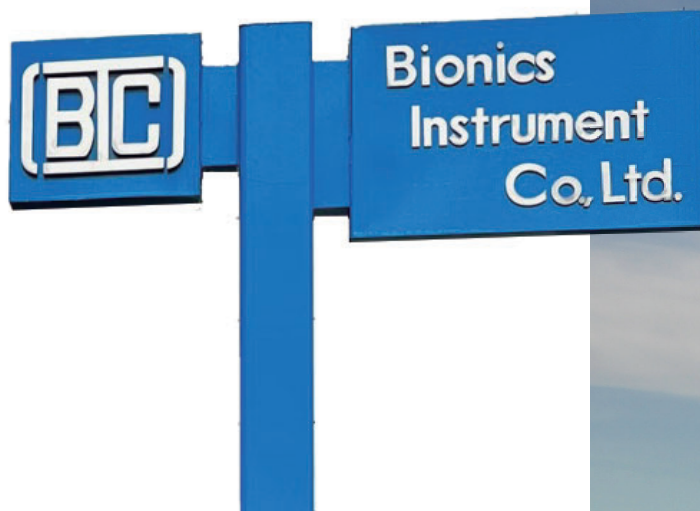
海外

Global Bionics Trading Corp. / New Cosmos - BIE BV / PureAire Monitoring Systems, Inc.



バイオニクス機器株式会社は、古くから海外市場進出のための拠点作りをはじめ、1989年オランダのBionics Instrument Europe BV（現在のNew Cosmos - BIE BV）、1997年アメリカのPureAire Monitoring Systems, Inc. 2000年に台湾のGlobal Bionics Trading Corp.（GBTC）と業務提携をして参りました。

成長著しい中国マーケットでは、GBTCの中国子会社である、Shanghai Bionics Co., Ltd.をその戦略拠点としております。また、アジア各国【韓国、シンガポール、マレーシア、インドネシア、ベトナム、タイ、インド、イスラエル】には、販売代理店を設け、販売、サービスの拠点としております。



**(BC) バイオニクス機器株式会社**

本社・工場

〒207-0004 東京都東大和市清水6-1254-2

TEL : 042-565-1200 FAX : 042-565-3950

E-mail : [info@bionics-japan.co.jp](mailto:info@bionics-japan.co.jp)

URL : <https://www.bionics-japan.co.jp/>

